



日本財団 2021年度助成事業

空ペットボトルを用いて生徒と家族が自宅で
オンライン救命講習を受講する仕組みの構築 (covid19)

学校へのアンケート調査の結果と考察

一般社団法人ファストエイド

アンケートの対象／回答数／回答率

本事業では学校にCPRトレーニングボトル訓練シートを提供した。

提供対象の学校種別

- ・ 小学校
- ・ 中学校
- ・ 高等学校
- ・ 小中／中高／小中高一貫校
- ・ 義務教育学校
- ・ 特別支援学校

地域：全国（提供を希望する学校）

提供学校数：181校

アンケート回答数：145校

回答率：80%

ペットボトルで心肺蘇生訓練

たすける力を、みんなの手に。 FastAid

ここにペットボトルを置いてください。

対象製品と訓練動画はこちら ▶

DRINK SET PUSH

CPR TRAINING BOTTLE

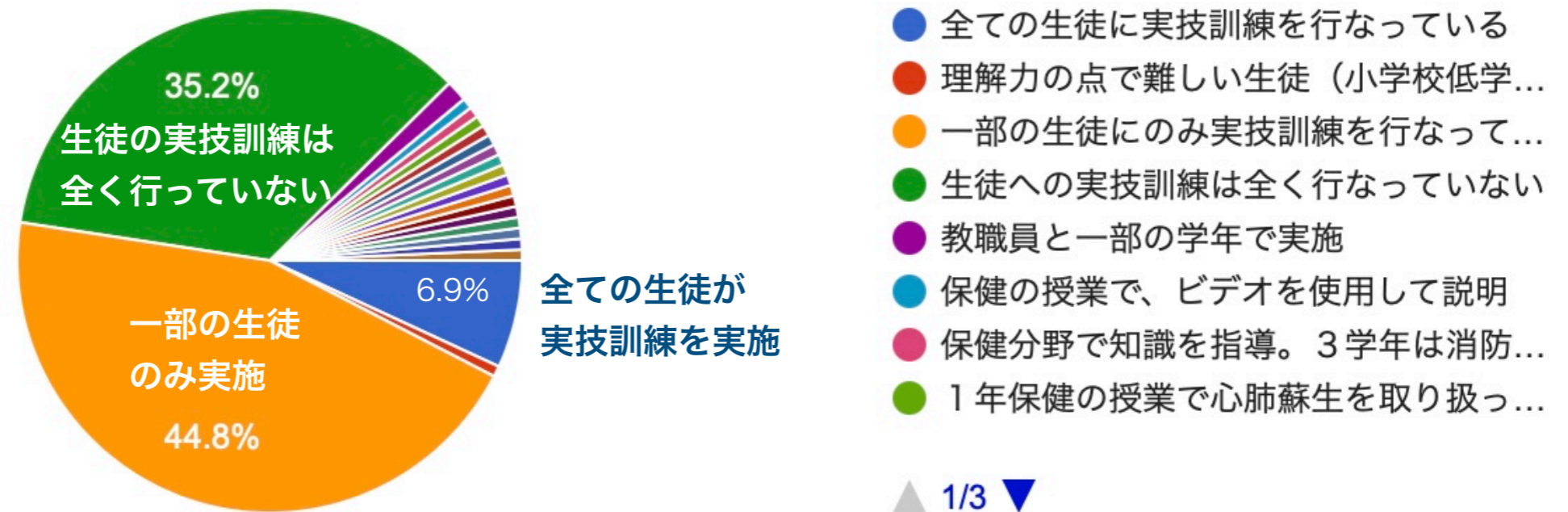
CPRトレーニングボトル 🔍

▲注意

生徒へのCPR（心肺蘇生法）の実技訓練の実施

御校では例年、生徒へのCPR（心肺蘇生法）の実技訓練は行なっていますか？

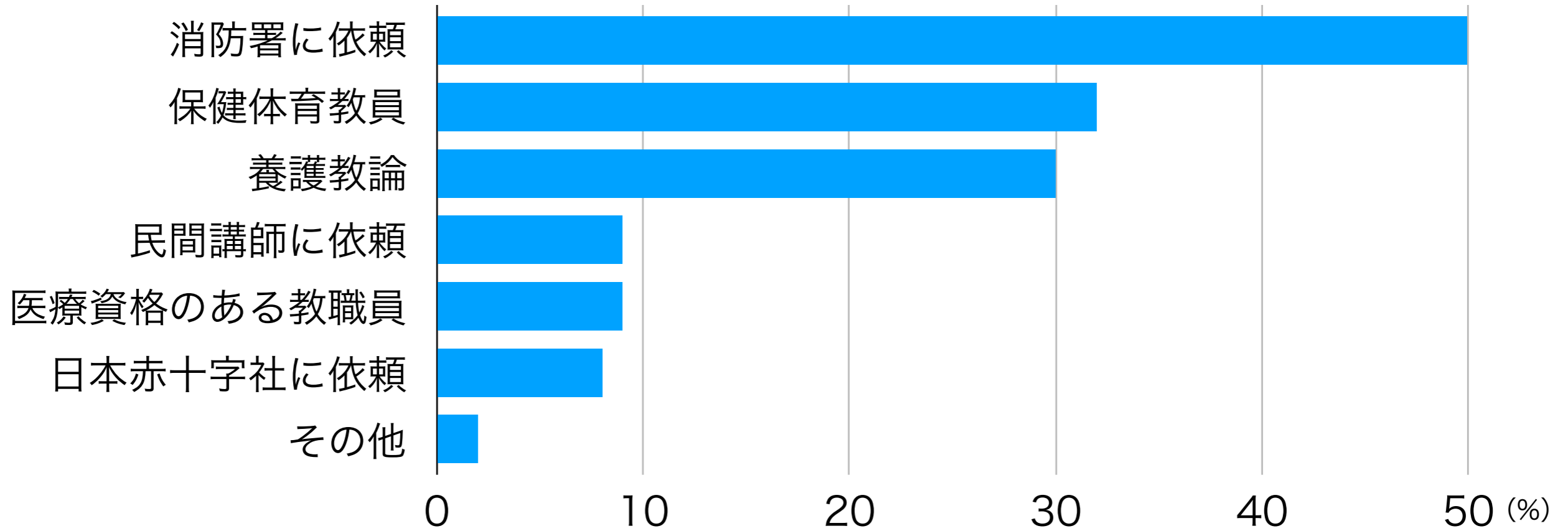
145 件の回答



一部の生徒のみ実技訓練を実施している学校が45%と最も多く、
生徒に実技訓練を全く行っていない学校が35%と次いで多かった。
 例年、全ての生徒に実技訓練を行っている学校は6.9%しかなかった。

訓練の講師

例年、学内での心肺蘇生訓練の講師はどなたが担当していますか？ 当てはまるものを全て選択してください。



約半数の学校が外部講師を依頼している。

その理由としては以下の2点が考えられる。

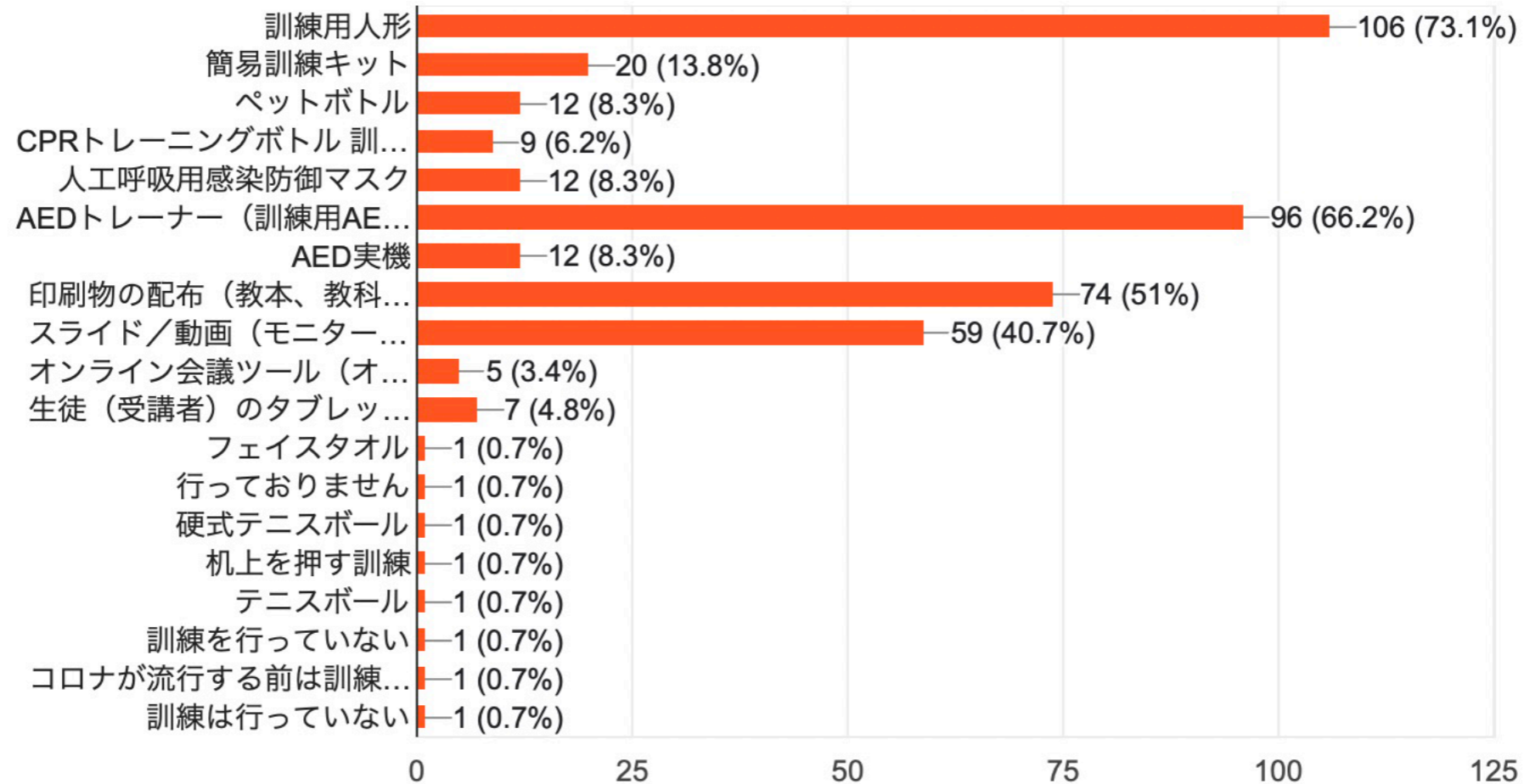
- ①学内に講師ができる人材が不足している
- ②学内の訓練機材が不足しているため、機材の持ち込みができる外部講師に頼っている

教職員への指導者訓練と、機材の充実が重要と考えられる。

訓練の機材と教材

例年、学内での心肺蘇生訓練の際、使用している訓練機材や訓練教材について、当てはまるものを全て選択してください。

145 件の回答



機材は、訓練用人形とAEDトレーナーを使用している学校が7割近くだった。

人形が用意できない学校では簡易訓練キットやペットボトルが活用されている。

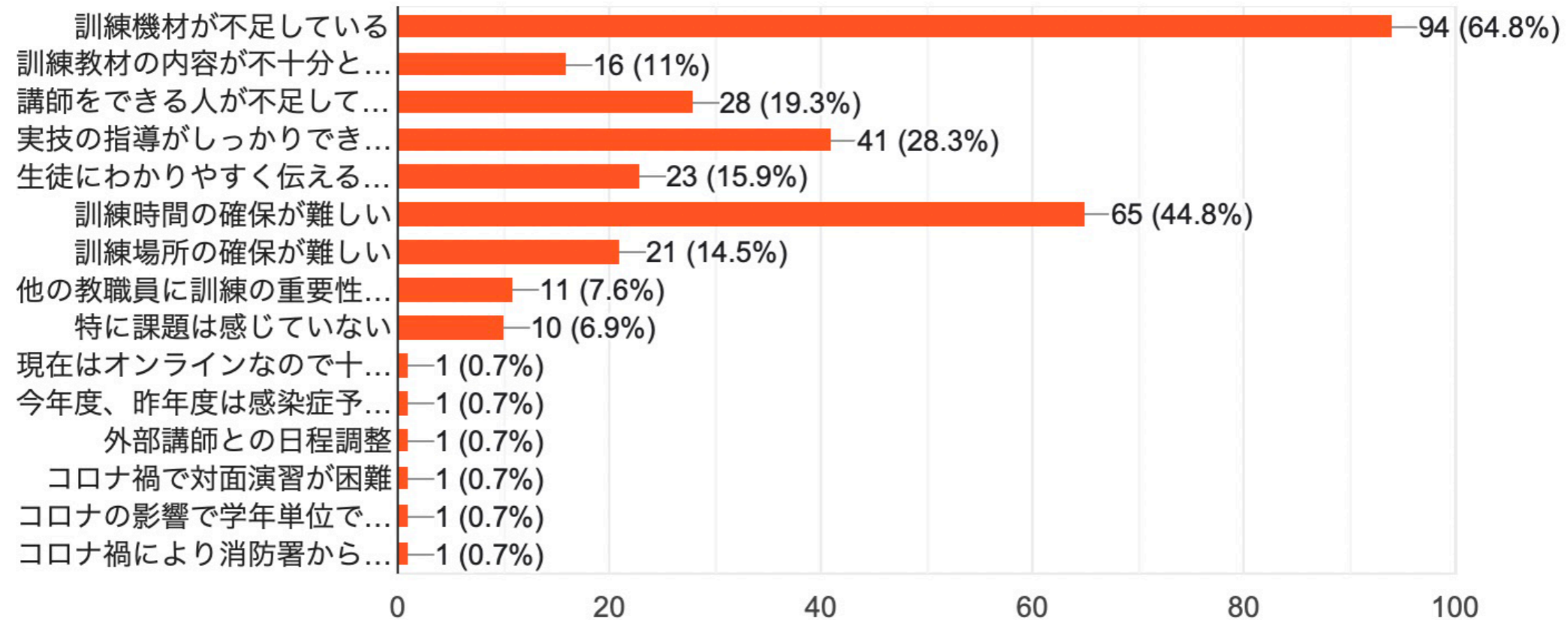
教材は、教本などの印刷物の配布と、スライドや動画などデジタルツールの活用が半々だった。

コロナ禍だったが、オンライン会議ツールを使い遠隔で訓練をした学校は少なかった。

学内での講習の課題

学内で心肺蘇生法の講習を行うにあたり、課題として感じていることはありますか？ 当
てはまるものを全て選択してください。

145 件の回答

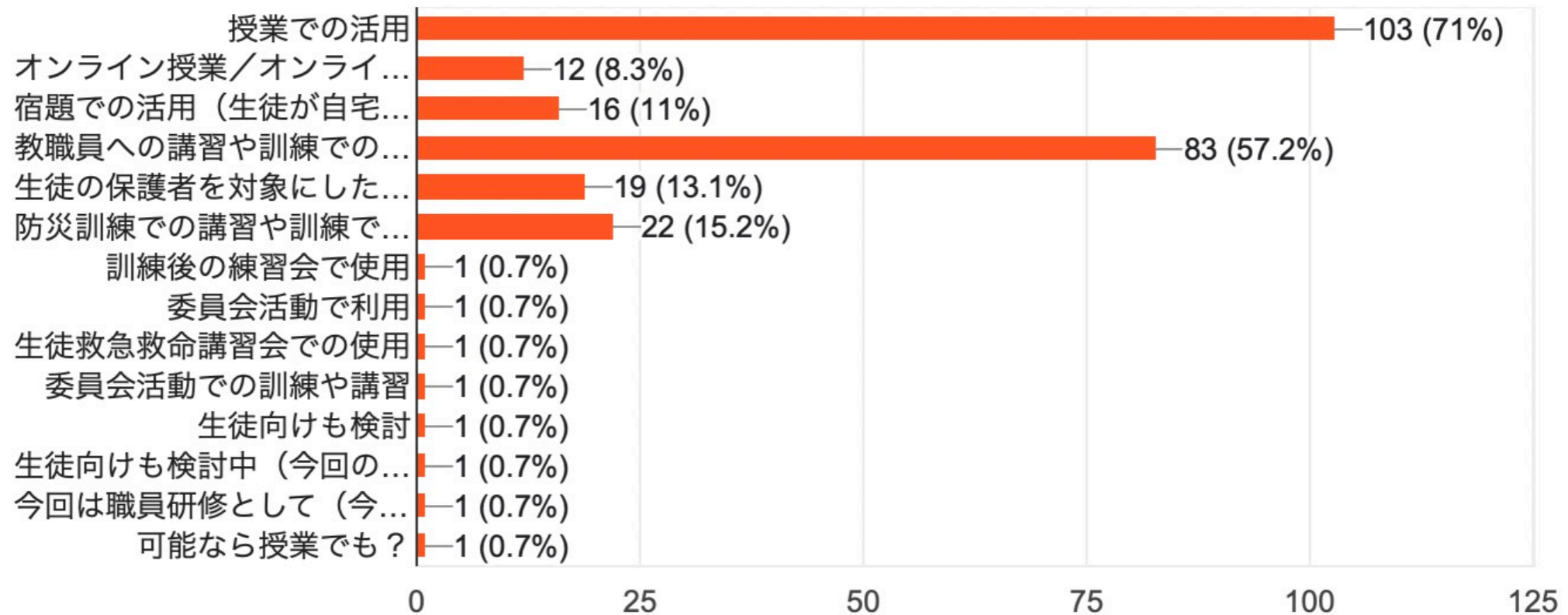


特に課題を感じていない学校は7%にとどまり、**9割以上の学校が何らかの課題を感じている。**
訓練機材の不足を感じている学校が65%、訓練時間の確保が難しい学校が45%ある。
教材の内容が不十分、講師人材の不足、実技の指導がしっかりできているか不安、
生徒にわかりやすく伝えるのが難しいなど、講習の質の向上に関する課題が散見された。

訓練シートの活用方法

無償提供されたCPRトレーニングボトル 訓練シートをどのように活用しますか？ 当てはまるものを全て選択してください。

145 件の回答



授業での活用とオンライン授業での活用で8割を占めた。

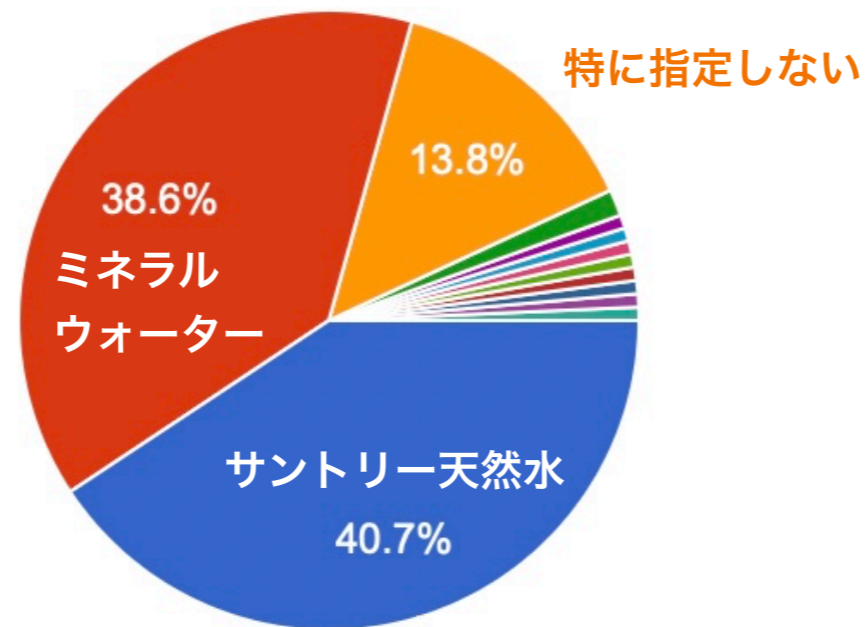
教職員の訓練にも活用した学校が6割あった。

宿題での活用は1割にとどまった。学校へのヒアリングでは、「翌年以降も訓練シートを使いまわして活用するため生徒に訓練シートを配布していない」という声があった。

訓練に使用するペットボトルの指示

訓練シートを活用する際、生徒（受講者）に対してCPR訓練の際に使用するペットボトルはどのように指示しますか？

145 件の回答



- サントリー 天然水 550ml のペットボ...
- 商品名の指定はできないため、ミネラ...
- 特に使用するペットボトルの指示はし...
- 可能な限り、天然水のボトルを使用し...
- 昨年度はサントリーのボトルを用意し...
- 「サントリー天然水」や水の柔らかい...
- サントリー天然水のものを推奨するが...
- 学校でサントリー天然水を用意しました

▲ 1/2 ▼

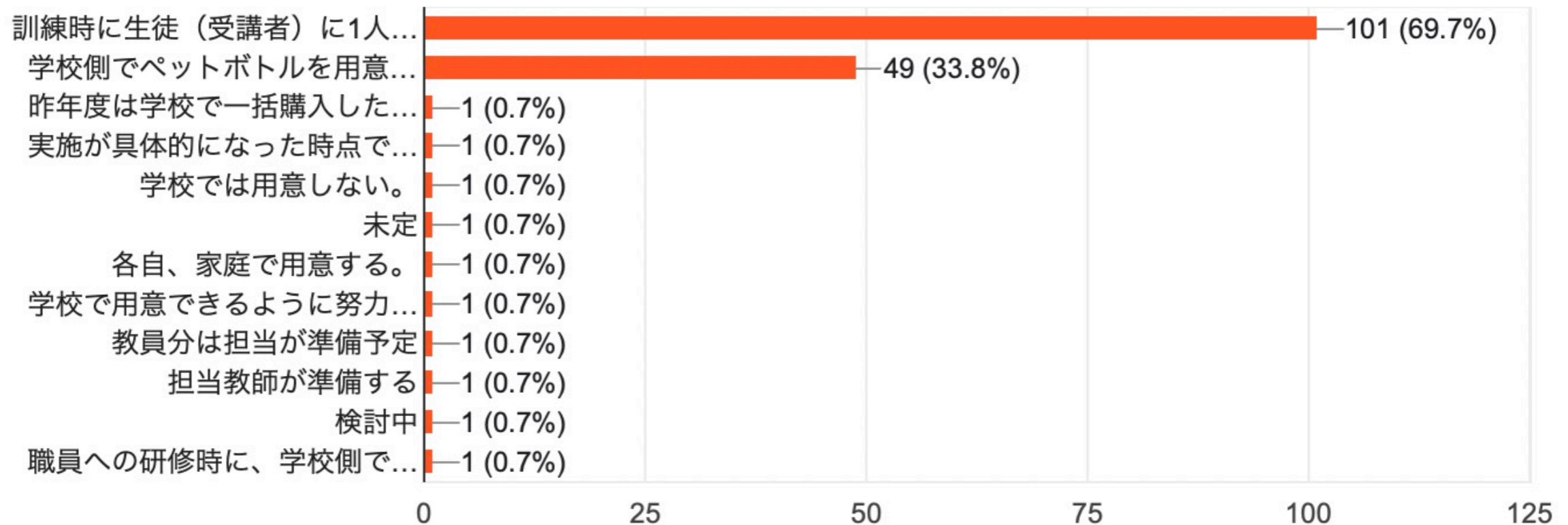
ファストエイド推奨の「サントリー 天然水 550ml」の使用を指示する学校は4割にとどまった。

「サントリー 天然水 550ml」を使用しなければ正しい胸骨圧迫訓練が難しいことをより周知していく必要がある。

訓練に使用するペットボトルの用意

CPR訓練に使うペットボトルはどのように用意する予定ですか？ 当てはまるものを全て選択してください。

145 件の回答



生徒に1人1本ペットボトルを持ってきてもらう学校が7割、
学校側でペットボトルを用意する学校が3割となった。

生徒にペットボトルを持参してもらう場合に、「サントリー天然水」という商品名を指定するのが難しい学校が見受けられた。

■ 本プロジェクトへのご意見・ご感想（自由記述）①

- ・無償提供で、シートが活用できることは大変ありがたいです。シートを以前、購入し授業で活用したことでトレーニングに取り組みやすくなり、生徒もCPRの重要性と大変さが理解できたと感じています。今後もしっかり活用し、いざというときに対応できるよう、指導に取り組みたいと思います。
- ・以前購入し、教員を対象に講習会を開催した所、非常に好評でした。**訓練人形を使用したCPR練習よりも身近に感じられ取り組みやすい**と感想を頂きました。このような機会を頂き感謝いたします。
- ・コロナ感染防止のため、これまでの訓練のやり方を検討しなければなりませんでしたが、これまでの流れで、予算も組んでありませんでしたので、この様な一人一人に配布できる訓練キットを無償でいただけるととても助かります。
- ・予算が必要であったのでありがたいです。予算がつけばまた購入もさせていただきますが、**このような試みは予算繰りが厳しい中、ありがたい**です。
- ・トレーニングボトルは個別で練習ができるので、**集合教育が難しいコロナ禍において、授業を企画する側としてはありがたい教材**と思います。
- ・訓練キットは高額で、またすぐ壊れるので、十分な数がそろっていません。シートと各自が用意するペットボトルがあれば自宅でもできるのでとても助かります
- ・生徒・教職員全員に配布ができ、活用できました。ありがとうございました。
- ・大人数での講習に非常に効果的だと感じました。ありがとうございました。
- ・授業内で活用することも、生徒に配布して資料として提示、家庭学習の教材にもできるので、訓練シートの無償提供は大変ありがたく思います。
- ・感染症対策を重要視した中で心肺蘇生の練習をさせるには道具の使い回しは難しいと考えます。共有せずに仲間とトレーニング出きるメリットにひかれています。
- ・講習会の後に、家庭でも復習したり家族とともにいたりすることができるようにするために配付します。**学習したことを定着させることができるので大変有用、有効です。**感謝いたします。
- ・教材が不足しているため、大変助かりました。ありがとうございました。
- ・今後も継続していただけたら幸いです。
- ・訓練用人形は3体ありますが、時間的に全員がしっかり実習することができず、**ペットボトルであれば体育館や武道場で効率よく多くの生徒が実習が可能**です。マラソン大会を控え教職員の研修にも活用したいと考えています。是非よろしくをお願いします。
- ・ダミー人形を準備することが、大変かつ台数もないため訓練をすることが難しいため、教科書やプリントでの知識のみ伝えて終わることが多い。このようなペットボトルでできる訓練であれば、手軽に実習をすることができ、生徒も実際にそのような場に遭遇した時に、実習を思い出し行動できるきっかけにつながると思います。

■ 本プロジェクトへのご意見・ご感想（自由記述）②

- ・ 過日、救急認定看護師の研修会に出席したときに、CPRトレーニングボトル、および訓練シートを知りました。「これは職員研修で使える」と思いました。この方法なら、訓練研修の日程を先生方の時間に合わせることができ、何度でもできると思いました。
- ・ 例年学校と消防署で実習をしていましたが、**コロナ禍で消防署は実習には出向けない**とのことで、なんとかできる方法はないかと思っていました。今回このようなプロジェクトをネットで見つけ、大変ありがたく思っています。ありがとうございます。
- ・ 保健体育科教員である私の息子が小学校から訓練シートを持って帰ってきました。ちょうど中学2年生に「応急処置」の授業をしているところなので、これは良い教材だと思い、HPを見ました。購入するものと知り、急に予算化はできないと思ったところ無償提供があるとわかり、こちらに書き込んだ次第です。「救命救急講習会」となると時間も場所も設定する必要がありますが、こちらの訓練シートと動画ならば授業内で体験できるのでとても使いやすく画期的であると思いました。
- ・ **授業の質が上がり、とても助かります。**
- ・ 以前は消防署に講習を依頼していましたが、コロナ禍で、依頼が困難となり、代わりに何か良いトレーニング方法はないかと探していたところ貴社のプロジェクトにたどり着きました。シートの無償提供により導入しやすく、大変ありがたいと感じています。また、多くの生徒が実技を体験することができ大変有益だと思えます。
- ・ 本校は公立高校のため、外部委託する場合、講師費用を捻出することができません。来年、無料の講師をお願いしていますが、600名に講義形式の講習会を行う予定です。一部の生徒しかデモンストレーションができないため、御社の訓練シートを持ち帰らせることで、学んだ生徒が、家庭で家族と行える可能性が増えます。学びがより広がり、実践できる人を増やすことに近付くのではないかと思います。どうぞ、ご提供いただけますよう、ご検討よろしく申し上げます。
- ・ 児童生徒に心肺蘇生法への意識を高められる素晴らしい取り組みであると思えます。
- ・ **ペットボトルだけでは、心肺蘇生のイメージがわきにくいので、シートを活用したい。**
- ・ シュミレーションを行うにあたりシュミレーター準備が困難であるが、代用としてペットボトルという身近なもので出来ることに驚いた。そして、より本物に近い感覚を体験できることにも驚いた。コスト的にもシュミレーターを準備することは困難であるが、プロジェクトにより実施したいことへのハードルが下がりとても助かります。
- ・ **予算の関係で有償だと使用できませんが、訓練シートが無償でいただくと、助かります。**
- ・ コロナ禍で消防を依頼しての実技指導ができず、困っていました。CPRトレーニングボトルと訓練シートで練習したいと思いました。
- ・ とても良い取り組みだと思えます。普及のためには、取り組みやすく、費用がかからず、すぐにできること。そして、効果的な宣伝方法が重要だと思えます。**この取り組みは、もっと全国に広がってよいと思えます。**

■ 本プロジェクトへのご意見・ご感想（自由記述）③

- ・コロナ禍でいつもの救急救命講習ができない場合の代替案として、活用できるものはないかと探していたところ、たまたまこのプロジェクトを見つけて大変嬉しく、ありがたく思いました。活用の可能性が広がりそうです。
- ・来年度から実技訓練を導入していきたいと考えています。
- ・本校は十分に救急救命の実践活動ができておらず、**訓練シートを使用した生徒への救急救命講習は必須と感じています**。地域でも活躍できる人材を育てるため、無償提供をよろしくお願いいたします。
- ・とても画期的だと思います。**家でもできるので、繰り返しの練習が可能で素晴らしいです**。
- ・教職員の人数が多くても、限られた時間内で全員が実習できることが良いですし、簡単に手に入るペットボトルの活用が手軽でわかりやすいと思います。
- ・コロナ禍でのトレーニングに有効だと思います。
- ・昨年度シートの提供を受け実施させていただきました。**大好評につき、今年度もお願いしたいです**。
- ・人形が1体しかない為、心臓マッサージの練習が十分に行えているのか不安でした。ペットボトルを使用し、十分に訓練ができて嬉しいです。
- ・予算がないため、無償で提供してくださる事は大変ありがたいです。
- ・**訓練用の人形の数が少ないと生徒全員が訓練ができない現状で、ペットボトルでCPR訓練ができるということに魅力を感じ応募させて頂きました**。授業で実践します。
- ・5年くらい前に日体大で行われたトレーニングボトル使用CPR訓練の研修に養護教諭（私）が参加しました。その後本校では保健体育科が保健の授業で毎年実践しているほか、教職員校内研修でも実践しています。板橋区学校保健部会でも情報提供し、区内でも実践している学校が複数あります。
- ・マネキンの数が足りないのと予算的に購入が難しい中、**1人1つで練習できるのもあり、新型コロナウイルス感染症蔓延に留意した上で実技練習ができることがとてもいいなと思いました**。
- ・この機会を利用して家庭で活用してもらおうきっかけにしたい。
- ・学校で行うには、機材の準備、講師の手配、調整などに課題があるが、訓練シートがあれば教師指導のもと、実施ができると考えます。
- ・**大変ありがたい。蘇生人形だと交代で行うので時間がかかる**。人工呼吸が必ず行うものではなくなったので、心臓マッサージだけは確実にできるよう、全員で一斉に行いたい。
- ・ペットボトルという身近なもので訓練できるということを知り、自分自身だけでなく、たくさんの人に知ってもらいたいと思っていたので、シート無償提供は大変ありがたい。

■ 本プロジェクトへのご意見・ご感想（自由記述）④

- ・ 機材が不足していて、現実的な指導ができていないと感じるため、有難いです。
- ・ このような教材があることを知り、保健体育、保健委員会などで行なってみたいです。
- ・ とても簡易でたいへんよいと思います。無償提供プロジェクトは本当にありがたいです
- ・ 研修を取り組みやすくしてもらえたことで、機会が得られた。
- ・ 今回は、まず教職員の研修においてCPRトレーニングボトルを活用したいと考えていますが、トレーニング用のAED、人形の貸し出しは大体有料なので、無償で訓練できるのは、大変ありがたいです。
- ・ 初めてこのプロジェクトを知りましたが、**ペットボトルだと用意しやすく、児童全員が練習できるのですごくいいな**と思いました。
- ・ 近隣の学校とCPR訓練の情報共有を行い、本校でもぜひペットボトルを使用した訓練を行いたいと思いました。また、一人ひとり一斉にできるのがよいと思いました。
- ・ **受講者が自宅でも手軽に訓練ができるのがとても良い**と思いました。
- ・ **希望された学校以外にも配布して下さると、心肺蘇生法の普及及び救命率の向上に繋がるのではないかと思います。**
- ・ 教職員対象の救命講習に活用させていただきます。実技を取り入れたいけれど、練習用キットや時間の確保が難しい…なにか良い方法はないかと調べていたところ、こちらのプロジェクトを見つけ、**学校現場のニーズにぴったりだと感じました。**
- ・ 昨年、消防の方とペットボトル訓練をして、簡易的にできたので、ありがたかった。**この活動が広まり、児童もできる時代になればと思う。**
- ・ **素晴らしい取り組みであると思います。多くの命を救うことができます。**
- ・ 予算確保が難しいため、無償提供が非常にありがたいです。
- ・ 公立学校の場合、予算の都合上、急に講習をしたくても買えません。無償であれば、とてもありがたいです。
- ・ 本校では、夏季休業中に教職員に対して傷病発生シミュレーションを実施しています。その反省として**心肺蘇生法やAEDの使用法に不安があったり、研修する機会、時間がないため自信がない**という意見が出ました。そこで、今年の研修では、シミュレーションを補完する意味合いで心肺蘇生法、AEDの使用法も研修するように計画を立て、消防署や日赤に講習依頼をしました。しかしコロナウイルスの影響で講習を受けることが難しく、校内でできないかと思い色々調べていたところ、このプロジェクトを知りました。コロナウイルスで色々な活動が制限されるなか、**このトレーニング法は学校内や個人で行いやすく私たちの危機意識を高めるために効果的で素敵なプロジェクトだ**と思いました。